

グローバル COE グローバルセミナー
「Quasi-phasematched nonlinear-optic devices for various applications」
セミナーレポート

日時：2008年2月2日

場所：大阪大学工学部 電気系 E3-316

概要：

擬似位相整合を用いた非線形光学デバイス研究の分野における世界的権威である米国スタンフォード大学の Martin M. Fejer 教授に最近の同分野におけるホットトピックについての講演をいただいた。擬似位相整合の概念から、最近のデバイス応用までにわたる広範な話をいただいた。たとえば、擬似位相整合が特定の導波モード間でのみ成立することを利用し、導波横モードの異なる光子ペアを生成したのち導波モードスプリッタで分割する手法が紹介された。次世代光電子デバイスの研究に関して示唆に富んだものとなった。

以上

